



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月10日

上場会社名 株式会社 ブイ・テクノロジー
 コード番号 7717 URL <https://www.vtec.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 杉本 重人

問合せ先責任者 (役職名) 社長室IRグループ長 (氏名) 吉村 省吾

TEL 045 - 338 - 1980

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日

配当支払開始予定日

2020年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	28,220	19.5	2,941	53.0	2,877	54.0	1,477	61.9
2020年3月期第2四半期	35,046	8.0	6,255	25.2	6,261	27.1	3,882	32.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,057百万円 (51.7%) 2020年3月期第2四半期 4,256百万円 (34.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	152.82	
2020年3月期第2四半期	401.55	

(注) 2021年3月期第2四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年3月期第2四半期に係る各数値につきましては、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	88,333	30,851	33.3	3,042.38
2020年3月期	75,119	29,335	37.7	2,926.03

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 29,418百万円 2020年3月期 28,293百万円

(注) 2021年3月期第2四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年3月期に係る各数値につきましては、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		80.00		40.00	120.00
2021年3月期		60.00			
2021年3月期(予想)				60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	0.6	6,000	6.1	5,800	5.8	3,000	7.7	310.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年3月期第2四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、「営業利益」、「経常利益」及び「親会社株主に帰属する当期純利益」の対前期増減率につきましては、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させた前期数値と比較して記載しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	10,057,600 株	2020年3月期	10,057,600 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	388,111 株	2020年3月期	388,111 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	9,669,489 株	2020年3月期2Q	9,669,529 株

(注) 当社は、株式交付信託を導入しており、信託口が保有する当社株式を期末自己株式数に含めております(2021年3月期第2四半期132,000株)。また、信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数(四半期累計)の計算において控除する自己株式に含めております(2021年3月期第2四半期132,000株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

2019年8月22日に行われた株式会社ナノシステムソリューションズとの企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第2四半期連結会計期間に確定しております。この暫定的な会計処理の確定に伴い、遡及修正後の数値を用いて比較分析を行っております。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの世界的な大流行により前半は大幅な落ち込みが見られましたが、各国の財政・金融対策等の下支えにより、期半ばより緩やかな回復基調で推移しました。米国においては、好調な株式市場や各種経済対策を背景に、住宅市場が堅調に推移すると同時に、個人消費及び設備投資の持ち直し等から、経済は4月を底に回復に転じたものの、不透明な状況が続いています。中国においては、輸出の持ち直しが確認されたことに加え、固定資産投資が通信分野などを中心に順調に推移したこと等から景気回復が加速しました。日本においては、各種経済対策を受け、第1四半期を底に個人消費や輸出に回復の兆しが見受けられたものの、景気は緩やかな回復に留まりました。

F P D (フラットパネルディスプレイ) 装置市場では、第1四半期から中国の新工場立上げが再開され、作業は概ね順調に推移しました。新規の設備投資については、L C D (液晶ディスプレイ) 関連の商談が一服する中、中小型O L E D (有機E L) や次世代F P Dに関連した複数の引合いが確認されました。一方、半導体装置市場においては、中国における旺盛な設備投資意欲等を背景としたメモリー及びシリコンウェハ関連の引合いについて進展が確認されました。

当第2四半期連結累計期間の当社グループの受注金額は、198億7千万円(前年同期180億1千4百万円)となりました。また、受注残高は507億9千5百万円(前年同期739億3百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間の当社グループの連結業績につきましては、売上高は282億2千万円(前年同期売上高350億4千6百万円)、営業利益は29億4千1百万円(前年同期営業利益62億5千5百万円)、経常利益は28億7千7百万円(前年同期経常利益62億6千1百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億7千7百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益38億8千2百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ132億1千3百万円増加し、883億3千3百万円となりました。これは主に、「現金及び預金」が184億7千4百万円、「受取手形及び売掛金」が21億8千3百万円それぞれ増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ116億9千8百万円増加し、574億8千2百万円となりました。これは主に、「長期借入金」が49億7千9百万円、「前受金」が48億5百万円それぞれ増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ15億1千5百万円増加し、308億5千1百万円となりました。これは主に、「利益剰余金」が10億9千3百万円増加したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ、184億7千4百万円増加し、304億5千5百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は、145億9千3百万円(前年同期は83億1千1百万円の使用)となりました。資金の取得は、主に、たな卸資産の減少額48億9百万円、前受金の増加額47億8千6百万円、税金等調整前四半期純利益31億4千7百万円により、資金の使用は、主に、売上債権の増加額20億6千2百万円によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4億4千7百万円(前年同期は16億5千9百万円の使用)となりました。資金の使用は、主に、有形固定資産の取得による支出7億2千5百万円によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果取得した資金は、43億2百万円(前年同期は60億9千万円の取得)となりました。資金の取得は、主に、長期借入金の純増額50億8百万円により、資金の使用は、主に、配当金の支払額3億8千6百万円、非支配株主への配当金の支払額2億9千2百万円によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績及び今後の動向を勘案した結果、現時点においては2020年5月12日発表の「2020年3月期 決算短信」に記載の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,101	30,576
受取手形及び売掛金	24,132	26,315
電子記録債権	368	253
商品及び製品	123	235
仕掛品	23,126	18,020
原材料及び貯蔵品	1,605	1,809
その他	5,317	2,342
貸倒引当金	△279	△450
流動資産合計	66,494	79,102
固定資産		
有形固定資産	4,539	4,991
無形固定資産		
のれん	1,034	903
その他	558	408
無形固定資産合計	1,592	1,311
投資その他の資産	2,493	2,927
固定資産合計	8,625	9,231
資産合計	75,119	88,333
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,095	7,978
電子記録債務	5,051	5,288
短期借入金	200	50
1年内返済予定の長期借入金	2,545	2,575
未払法人税等	115	1,709
前受金	18,202	23,008
引当金	1,208	1,269
その他	1,119	1,375
流動負債合計	36,539	43,256
固定負債		
長期借入金	8,861	13,840
退職給付に係る負債	184	198
資産除去債務	93	134
引当金	—	35
その他	104	17
固定負債合計	9,244	14,226
負債合計	45,784	57,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,847	2,847
資本剰余金	2,974	2,764
利益剰余金	24,932	26,025
自己株式	△2,126	△1,916
株主資本合計	28,628	29,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	1
為替換算調整勘定	△335	△305
その他の包括利益累計額合計	△335	△303
新株予約権	7	5
非支配株主持分	1,034	1,427
純資産合計	29,335	30,851
負債純資産合計	75,119	88,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	35,046	28,220
売上原価	23,844	20,885
売上総利益	11,202	7,334
販売費及び一般管理費	4,946	4,393
営業利益	6,255	2,941
営業外収益		
受取利息及び配当金	9	12
補助金収入	—	67
持分法による投資利益	14	—
その他	18	16
営業外収益合計	42	97
営業外費用		
支払利息	11	30
為替差損	12	54
持分法による投資損失	11	69
その他	0	5
営業外費用合計	35	160
経常利益	6,261	2,877
特別利益		
固定資産売却益	1	270
受取保険金	40	—
その他	0	2
特別利益合計	42	273
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	0	3
特別損失合計	0	3
税金等調整前四半期純利益	6,304	3,147
法人税、住民税及び事業税	1,703	1,694
法人税等調整額	75	△573
法人税等合計	1,778	1,121
四半期純利益	4,526	2,025
非支配株主に帰属する四半期純利益	643	548
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,882	1,477

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	4,526	2,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	2
為替換算調整勘定	△270	29
その他の包括利益合計	△269	31
四半期包括利益	4,256	2,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,676	1,496
非支配株主に係る四半期包括利益	580	560

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,304	3,147
減価償却費	214	877
のれん償却額	37	118
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△63	167
賞与引当金の増減額(△は減少)	4	81
製品保証引当金の増減額(△は減少)	31	25
新株予約権戻入益	—	△2
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△20	13
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△17	△49
株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	35
受取利息及び受取配当金	△9	△12
支払利息	11	30
持分法による投資損益(△は益)	△2	69
為替差損益(△は益)	44	37
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△0
有形固定資産除却損	0	3
無形固定資産売却損益(△は益)	—	△270
無形固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△0
売上債権の増減額(△は増加)	△4,995	△2,062
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,722	4,809
前渡金の増減額(△は増加)	267	393
その他の流動資産の増減額(△は増加)	1,720	2,041
その他の固定資産の増減額(△は増加)	24	△21
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,064	△281
前受金の増減額(△は減少)	△8,259	4,786
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△134	243
小計	△5,187	14,182
利息及び配当金の受取額	9	12
利息の支払額	△11	△31
法人税等の支払額	△3,125	△145
法人税等の還付額	4	576
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,311	14,593

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△629	△725
有形固定資産の売却による収入	—	0
無形固定資産の取得による支出	△7	△1
無形固定資産の売却による収入	—	320
投資有価証券の取得による支出	△0	△39
投資有価証券の売却による収入	28	1
関係会社株式の取得による支出	△218	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△982	—
その他	150	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,659	△447
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	13,291	7,100
短期借入金の返済による支出	△15,721	△7,250
長期借入れによる収入	10,000	6,799
長期借入金の返済による支出	△164	△1,790
株式の発行による収入	—	122
配当金の支払額	△773	△386
非支配株主への配当金の支払額	△540	△292
自己株式の取得による支出	△0	△512
自己株式の処分による収入	—	512
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,090	4,302
現金及び現金同等物に係る換算差額	△173	26
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,053	18,474
現金及び現金同等物の期首残高	19,716	11,981
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,663	30,455

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。